

第5回コミュニケーションツールの活用術学習会

北海道自閉症協会では、毎年恒例の「コミュニケーションツールの活用術に関する学習会」を以下の通り開催いたします。現代の日本では、フェイスブック、ライン、ツイッターをはじめとした、様々なコミュニケーションツールが普及しています。一方、発達障がいの児童・生徒に対する特別支援教育の中でも、コミュニケーションや社会性をテーマとした学習が行われております。つきましては、発達障がいの児童・生徒が、コミュニケーションを学習して行く中で、どのようにして、これらのコミュニケーションツールを活用して

いけばいいのか?そして、どのような点に注意が必要なのか?などについて、現在の特別支援教育での ICT 活用の状況も踏まえながら、具体的な実例もご紹介いただきます。昨年は、福祉サービスの事業所の方々の参加も少なくありませんでした。講師は、北海道札幌養護学校 中学部の郡司竜平先生です。



コミュニケーションツールを題材としながら、家族と学校の先生方、様々な支援者の方々との連携のあり方や、高齢者や外国の方々とのコミュニケーションなどについても、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。たくさんの方々の参加をお待ち申し上げております。



○テーマ 「将来を見据えたコミュニケーションツールとしての ICT 活用」

○講師 北海道札幌養護学校 中学部 郡司竜平先生

○日時 平成 29 年 10 月 14 日(土) 14:00~16:30(受付は 13:30~)

○場所 札幌市生涯学習センター ちえりあ 研修室 5・6
〒063-0051 札幌市西区宮の沢 1 条 1 丁目 1-10 Tel : 011-671-2200
<http://chieria.slp.or.jp/>

<駐車場> 西友宮の沢店駐車場と共用

<駐車料金> 1 時間無料。以降、30 分毎に 100 円。ただし、ちえりあをご利用される方は、ちえりあ内駐車券認証機を通すと、さらに 1 時間無料。

○参加費 500 円(北海道自閉症協会会員)、800 円(非会員)

○参加申込み 氏名・所属・連絡先を記載のうえ
北海道自閉症協会副会長 山瀬正己まで
E:mail supernova_0724ruby@yahoo.co.jp
FAX 011-669-6825



なお、講師の郡司先生にご質問がある方は、お申込みの際に、お寄せいただければ、学習会当日に、可能な限りお答えいただきますので、よろしくお願いいたします。

○定員 60 名(定員になり次第、締め切らせていただきます)